

第42回もも脳ネット運用会議 議事録

開催日時：平成28年3月16日（水）19:00～20:00

開催場所：岡山赤十字病院 センター棟4階 研修室

議長：井上 剛（幹事病院：川崎医科大学附属川崎病院）

書記：潮 冴香（幹事病院：川崎医科大学附属川崎病院）

【出席者】

赤磐医師会病院（福島Ns、中村Ns）

岡村一心堂病院（森谷MSW、川場OT、福間Ns）

岡山医療センター（奈良井Dr、間平OT、横田Ns、岩田MSW、高塚MSW）

岡山協立病院（南村PT、木村事務）

岡山旭東病院（辻井Ns、赤兎Ns、片岡MSW、早見MSW、河合MSW、白澤事務、片岡PT）

岡山済生会総合病院（三上PT、新居事務、上岡MSW、渡部Ns）

岡山市立市民病院（南條Ns、菊井PT、松尾MSW）

岡山赤十字病院（岩永Dr、高木Dr、西本Dr、中原Dr、森Ns、徳永Ns、井並Ns、高原Ns、橘MSW、中野MSW）

岡山赤十字病院玉野分院（四方MSW）

岡山光南病院（宮森Dr、土手Dr、知野見PT、西村MSW）

こうなんクリニック（西崎Dr）

岡山中央病院（福場MSW）

岡山中央奉還町病院（古田MSW）

岡山東部脳神経外科岡山クリニック（河野PT、山根Ns）

岡山リハビリテーション病院（森田Dr、児玉MSW）

岡山ろうさい病院（片山Dr、内田MSW）

岡山西大寺病院（永井MSW、福田MSW）

梶木病院（佐藤PT、玉木Ns、平松事務）

金川病院（小藤PT、森重MSW）

川崎医科大学附属川崎病院（井上Dr、清水Ns、土師Ns、中野Ns、小坂Ns、大森Ns、祐森OT、富田MSW、潮MSW、筒井MSW）

草加病院（梅本OT）

心臓病センター榊原病院（林井上Dr、湯口PT、池田MSW）

倉敷成人病センター（守谷事務、飛矢事務）

倉敷中央病院（諏訪事務）

光生病院（寺田Dr、内田Ns、三宅事務）

近藤病院（初岡MSW）

済生会吉備病院（中川Ns、田貝PT、溝手MSW）

佐藤病院（人見PT、川口Ns、宇民MSW）

しげい病院（高山Ns、小野MSW）

重井医学研究所附属病院（中村事務、松野事務）

高梁中央病院（脇坂MSW、森下PT）

田尻病院（河本事務）

たまメディカルリハビリテーションクリニック（佐伯事務）

玉野市立玉野市民病院（廣畑PT、細川Ns、坂本MSW）

津山第一病院（万代PT、横山事務）
藤田病院（村上PT、高橋MSW）
備前市国民健康保険市立吉永病院（伊藤ST、山口OT）
竜操整形外科病院（上野PT）
渡辺病院（池田MSW、小林PT）
勝山病院（萬代MSW）
<在宅ワーキンググループ>
岡山市歯科医師会（角谷Dr、相坂Dr、山本Dr）
岡山県歯科衛生士会（松尾歯科衛生士）
介護支援専門員協会（丸田CM）

計43施設109名
医療関係40施設104名
在宅グループ3施設5名

記

1. 運用状況報告

- ① 大腿骨頸部骨折パス（岡山赤十字病院：高木医師）
平成27年12月1日から平成28年2月29日までのデータを集計
※頸部骨折運用状況（<http://momono-net.jp/>）参照
- ② 脳卒中パス（岡山赤十字病院：岩永医師）
平成27年12月1日から平成28年2月29日までのデータを集計
※脳卒中パス運用状況 参照（<http://momono-net.jp/>）

2. もも脳ネットコアメンバー会議（2月16日開催）の報告

- ① 県民フォーラムについて（岡山医療センター：奈良井医師）
 - ・ 平成28年1月23日（土）10：00～15：30イオンモール岡山5階未来ホールにて、もも脳ネット県民フォーラムが開催された。準備していたプログラムは600部全て配布でき、予想を上回る来場者数であった。ブースのみ参加して帰られている方も含め参加者は約800名程度であった。なお、最大2時間待ちのブースもあったが、アンケートの結果ではおおむね満足できたという意見が多かった。
- ② 連携パス改訂について（岡山ろうさい病院：片山医師）
 - ・ 改訂作業に向けて（株）両備システムズと平成28年3月に業務契約を行った。改訂のための費用については平成27年度のもも脳ネット県民フォーラムの費用の中から捻出することが決定した。
 - ・ 川崎医科大学附属川崎病院から「医師が記入する情報の薬剤一覧を増やしてもらいたい」という要望があり検討を行ったところ増やす方向で進めることになった。また、岡山光南病院からの「看護師の欄に既往歴を入力できるようにしてもらいたい」という要望については、3頁目は自由記述に変更しており、医師の欄に既往歴を入力する覧があるためそちらで対応してもらうこととなった。
 - ・ 4月の診療報酬の改定で看護必要度のA項目に救急車の搬入2日間、C項目に開頭・開腹の手術が追加される。連携先医療機関のシートはA項目のみの改訂が良いが、診療報酬改定内容を確認し最終的に連携パスの改訂作業をおこなっていきたいと思っている。
 - ・ 今後は、現在改訂中の脳卒中205バージョンと大腿骨202バージョンの内1頁と3頁、脳卒中の4頁目の

フェイスシートの動作確認を行う予定である。嚙下NSTは作り直しているものを現行のバージョンに戻していく予定である。なお、改訂、追加項目に関しては現在出ている話を踏まえ検討を行っていく予定である。

③ 診療報酬改定について（こうなんクリニック：西崎医師）

- ・ 平成28年4月の診療報酬改定にてインターネット上で情報共有を行うことに対して加算が付くという項目がある。地域連携パスの共有をインターネット上で行う際に現在の形式で認められるか、今後厚生労働省の動向を見ておく必要がある。
- ・ 岡山ろうさい病院片山医師より下記意見があった。

現在の地域連携診療計画管理料の算定要件はオーバービューパスの運用が条件となっている。電子媒体でのやり取りについては、おそらく情報の形式は問われないと思われる。詳細が出た段階で必要に応じて改訂を行う予定である。また、今後、診療報酬の改定に合わせて数年ごとに連携パスの改訂が必要となってくるため、定期的な改訂費用を念頭においておく必要がある。

④ もも脳ネット通信について（川崎医科大学附属川崎病院：井上医師）

- ・ もも脳ネット県民フォーラムにて「もも脳ネット通信」が配布された。前回（2月16日）の理事会にて大森医師（金川病院）より、平成28年以降の事業としてもも脳ネットにて「もも脳ネット通信」の発行継続できないかとの提案があった。理由としては、患者さんより自身の体験を通しての様々な思いを他の患者さんや医療スタッフに伝えていきたいという要望があったからとのことである。この件については理事会にて継続審議を行っていく予定となる。

3. ミニレクチャー（介護支援専門員協会：丸田ケアマネジャー）

- ① 平成28年3月30日ピュアリティまきびにて「医療と介護のスムーズな連携について」のシンポジウムと公開検討会がケアマネジャー対象に行われた。医療機関のコミュニケーションを知るという目的で行われた。参加者は93名でありその内約8割はケアマネジャーであったが、医療機関からの参加もあった。なお、公開検討会では「ケアマネジャーが医療機関に電話で問合せ行う場合、個人情報保護に関する問題があり、詳細を教えていただけない場合がある。」や「ケアマネジャーが在宅での情報を医療機関へ持参する時期が急性期病院と回復期や維持期の病院では異なる。また、回復期や維持期の病院に情報を持参する場合は情報提供書料が算定できないことになっているが、医療機関側からは情報を持参してもらいたいと希望がある。」などの意見がでた。医療機関との有意義な意見交換となったため、来年度以降も医療機関とケアマネジャーとの自由な意見討論会を続けていきたいと考えている。

- ② 平成27年9月から約半年間かけ18医療機関にそれぞれの医療機関との医療連携のルールについて聞き取り調査を行ってきた。また、その結果をまとめたルールブックを発行した。岡山県備前県民局河合氏より平成27年度も活動を継続できるよう岡山県に予算を請求してもらっている。予算が下りなかった場合にも介護支援専門員協会の事業として各医療機関を回りルールブック作成を行いたいと考えている。また、介護支援専門員協会のホームページからもルールブックをダウンロードできるようにしていく予定である。なお、今後も引き続き医療機関へ調査を行っていく予定のため協力をお願いしたい。

4. その他

① 急性期病院への依頼について（岡山リハビリテーション病院：森田医師）

- ・ 回復期リハビリテーション病棟は平成28年度の診療報酬の改定により大きな変化があった。そのた

め急性期病院の医師に下記2点のお願いがある。

- ・ 発症から2週間以上たってからの転院になる場合は、急性期病院に入院中から介護保険の申請をしてもらいたい。在院日数の短縮が回復期病院も求められるため協力をお願いしたい。
- ・ オーバービューパスの「退院転院基準」欄に記載がないことがあるため、転院時には必ず記載をお願いしたい。

② 他の疾患の連携パスについて（岡山リハビリテーション病院：森田医師）

- ・ 今回の診療報酬改定では脳卒中、大腿骨頸部骨折に限らずパスを利用している疾患であれば算定ができるようになる。他の疾患もこの会に参加できれば算定が可能となるため、他の疾患の参加を検討して頂きたい。またこの会に地域包括ケア病棟の方がどのような形で出てこられるか教えてもらいたい。
- ・ 川崎医科大学附属川崎病院 井上医師より下記意見があった。
他の疾患の参加については未定であるが、包括ケア病棟の参加については、県南の地域包括ケア病棟を登録している医療機関に参加の声かけをしている。今後はもも脳ネットの会議に参加していただければと思われる。

③ ケアキャビネットについて（川崎医科大学附属川崎病院：井上医師）

- ・ 氏平医院の氏平医師より、もも脳ネットへ参加しキャビネットを利用したいとの申し出があった。今後、理事会にて検討し運用総会にて報告を行う予定である。今までは、もも脳ネットは急性期病院と回復期リハビリテーション病院等との連携であったが、これからは在宅グループとの連携を強化していく必要がある。

5. 今後の会議の日程について

第24回コアメンバー会議（理事会）

日時：平成28年5月24日（火）19時～

場所：川崎医科大学附属川崎病院 北館2階 ホール

第43回もも脳ネット運用会議（運用総会）

日時：平成28年6月14日（火）19時～

場所：岡山医療センター 8階ホール

幹事病院：岡山旭東病院

以上